

指定管理者による公の施設の管理運営状況(令和6年度分)

施設名	おうらの森	所管課	環境森林部森林局林政課
指定管理者名	JA邑楽館林千代田町緑化組合	指定期間	3 年
利用料金制	☐ 導入 ☐ 一部導入 ☒ なし		R5.4.1 ~ R8.3.31

※利用料金制とは施設の利用に係る料金を指定管理者の収入として収受させる制度。「一部導入」は利用料金制を導入しているが指定管理料を支出している施設

1 施設の概要

施設所在地	群馬県邑楽郡邑楽町大字中野3924番地1
指定管理業務内容	1 森林公園の施設等の使用の承認等に関する業務 2 森林公園の施設等の使用の承認の取消し等に関する業務 3 森林公園の休館日の変更等に関する業務 4 森林公園の開館時間の変更に関する業務 5 森林公園内における樹木、施設及び付属施設の維持管理に関する業務 6 森林公園のホームページを運営すること。 7 森林楽習講座に関する業務 ・森林に関する様々な話題をテーマに森林楽習講座を開催 ・年3回 ・1回2～3時間程度 8 おうらの森を活用した森林環境教育に関する業務 9 緑の相談室に関する業務 ・庭木の維持管理や病虫害の対処法、庭造りなどについて、専門知識を持った相談員による相談室の運営 ・毎週木曜日(祝祭日を除く)午前10時から午後3時まで 計50日間 10 緑化講座に関する業務 ・庭木や庭の手入れをテーマとした緑化講座を開催 ・県内7地域※(渋川、西部、藤岡、富岡、吾妻、利根沼田、桐生)で各1回以上、計20回実施 ・1回2時間程度 ※各環境森林・森林事務所の管轄区域 11 その他、森林公園の管理に関する事務のうち、知事が別に定める業務

2 職員の状況(令和6年4月現在)※主に指定管理業務に従事する職員数

通常(フルタイム)の職員:	2 人	
短時間雇用の職員:	7 人	合計: 9 人

3 収支の状況(令和6年度決算額)

(円)

収 入		支 出	
指定管理料	14,630,000	人件費	11,627,371
借入金・雑収入	1,140,861	委託料	576,058
繰越金	423,376	光熱水費	728,830
		租税公課費	71,838
		その他(維持管理費・事務費等)	2,306,138
収入合計	16,194,237	支出合計	15,310,235

※指定管理者の指定管理業務等及び自主事業に係る収支を記入(指定管理者団体全体の収支ではない。)

4 利用の状況

	令和6年度(実績)	(参考)令和5年度(実績)	(参考)令和4年度(実績)
①年間利用者数(人)	35,715	38,007	29,905
②使用料収入(円) (県納付額)	9,790	7,230	0
③利用料収入(円) (指定管理者収受額)	0	0	0

5 施設における実施事業の状況

事業・イベント名	開催日	参加者数	内容	参加者の感想等
緑化講座	21回/年 内2回は中止 (19回の開催)	537	年間の開催日・テーマ等を予め設定し、主に庭木の剪定等の内容で外部講師による講座を開催。 一講座平均で約25名の参加。	生育中の樹木を利用した説明で、大変有益。 おうらの森までが遠いので出張講座はありがたい。
森林楽習講座	3回/年	43	・自然観察会(4/12) ・デジタルカメラ(5/12) ・親子の木工教室(7/28)	うずら地区の林など普段行かない場所での説明は有意義だった。
みどりの相談室	50日/年 (毎週木曜)	137	毎週木曜日に外部講師及び職員の2名体制で、樹木等に関する個別相談を実施。相談方法は電話もしくは来園。	植物(現物)を持参して、見せてもらって理解しやすかった。
森林環境教育(フォレストリースクール事業)の利用	3回/年 R6.6/4 R6.11/5 R7.1/28	125	中野東小5年生を対象 ・樹木の季節の移り変わりによる変化の様子を観察 ・森林や樹木への関心・知識の導き	葉っぱの観察で講師の話が面白かった。木工教室が楽しかった。
森林環境教育の利用	9回/年	250	・長寿社会づくり財団(7/10,11/27) ・中央公民館(10/24) ・中野東小学校(10/31,11/12) ・子育て支援学級(11/7) ・自然保護連盟(11/30)・館林市役所(1/18)・インタープリター協会(1/26) ・親子の木工教室(7/28)	様々な木の実を使った作品作りが、楽しかった。 また、多種多様な野鳥を観察でき、講師の説明も適切だった。
自主事業 ヨガ教室	11回/年	211	講義室を利用して ヨガ教室の開催	天候に左右されず予定通り実施されるためありがたい。
自主事業 サマーフェスタ	1回/年	700	出店販売など	苗木配布や、バンド演奏など大変楽しかった。毎年の開催を望む。
自主事業 スタンプラリー	1回/年	100	多々良沼公園と共催。 多々良沼公園5か所、おうらの森1か所のチェックポイントを設置。	景品も設けられており、嬉しかった。

6 利用者満足度調査等の結果及び対応状況

(実施期間)

令和6年4月1日～令和7年3月31日（一般来園者）

(実施方法・回収率等)

アンケート用紙への記入及びWEBでの回答（合計58名）

(項目別回答集計)

①あなたの性別は

男性	女性
60%	40%

②年齢

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70以上	未回答
0%	3%	10%	14%	23%	21%	29%	0%

③職業

学生	会社員	自営業	公務員	主婦	パート等	その他
2%	38%	5%	5%	16%	9%	26%

④住所

館林市	邑楽町	板倉町	明和町	千代田町	大泉町	その他(県内)	その他(県外)	足利市
19%	19%	2%	3%	2%	2%	21%	12%	21%

⑤来園頻度

ほぼ毎日	月数回	年数回	初めて
4%	29%	30%	38%

⑥利用目的(複数回答可)

散歩	運動	自然観察	野鳥観察	休憩	樹木・草花鑑賞	イベント	その他
23%	4%	23%	7%	11%	10%	13%	9%

⑦満足度

非常に満足	満足	普通	やや不満	不満
40%	53%	5%	2%	0%

(利用者からの意見等)

- ・管理が行き届いていてきれい。・静かで落ち着く。・職員の方が親切だった。
- ・いろんな品種の花木が観賞できる。
- ・トイレの洋式化。・様々な年齢層が行きやすいイベントの開催を希望。
- ・休憩所の設置。
- ・出入口が狭くわかりづらい。・園路の剥がれが気になる。

(調査結果分析)

来園者の半分以上が高齢者であるため、散歩・草花等の観察を目的に来園される人が多い。満足度90%(普通以上)だが、不満の意見を重視して今後さらなる改善をしたい。

また、緑化講座についても満足度85%と高い評価を得られている。

(調査結果への対応状況)

園路の整備、入口の見やすさ、トイレの洋式化、休憩用ベンチの設置など、県と相談し改善を図りたい。樹名板やハチの巣駆除など、指定管理者が対応できる事案には即時に対応している。

(その他苦情・要望等及びその対応状況)

講座関係では、アンケートの結果を基に受講者ニーズに合った、テーマ・開催場所等の検討を行い、次年度に向け改善し、魅力のある講座を実施したい。

注) 項目は例示であり、調査等の状況に応じて、任意様式で同様の内容を記載して構わない。

7 管理運営状況の評価（A:優良、B:良好、C:要努力、D:要改善）

評価項目	総合評価	評価の考え方	評価できる事項及び改善すべき課題
総合評価	B	サービス向上のための取組や課題等の改善を積極的に行っている。	<評価できる事項> ・「サマーフェスタ」「スタンプラリー」等、積極的に自主事業を行っている。 ・利用者アンケートの意見を取り入れるなど、業務改善に向け努力が見られる。 <改善すべき課題> ・SNS等の更新頻度を高めるなど、情報発信の方法に改善が求められる。

（個別項目ごとの評価）

評価項目	評価
平等利用の確保	B
サービスの提供内容	B
管理費用の執行状況	B
管理運営体制	B
法令遵守等	B
労働条件評価の実施	無

評価項目	評価
利用者対応	B
地域貢献	B
環境問題への取組	B
防災対策及び緊急時の対応	B
個人情報保護及び情報公開	B

（参考）指定管理者の自己評価及び評価委員会の年度評価結果

	総合評価	評価の考え方
指定管理者の自己評価	B	サマーフェスタ(お祭り)を実施し、若年層へ公園のPRができたが、まだ知名度は低い。 ホームページ・SNSの充実、地元ローカルTVの取材、近隣市町村との連携を図り、公園のPRを行い来園者の増加に努めた。
評価委員会の年度評価	B	サービス向上のための取組や課題等の改善を積極的に行っている。

注）「個別項目ごとの評価」の評価項目は、施設及び利用の形態に応じて、選定時の審査項目、仕様書・事業計画等と整合性を持った項目を設定する。